

国際ロータリー会長 フランチエスコ・アレツツオ  
「よいことのために手を取りあおう」RI2650 地区ガバナー 小崎 学  
「未来へつなぐ」長浜ロータリークラブ会長 中村 彰男  
「ロータリーの出逢いは幸せの連鎖へ」第3415回 例会  
2025年7月7日(月)  
12:30~

## 新年度の抱負

担当：会長・幹事

長浜ロータリークラブ運営方針  
2025-26年度 長浜ロータリークラブ  
第76代会長 中村 彰男～会長メッセージ～  
ロータリーの出逢いは幸せの連鎖へ

伝統と歴史に裏付けられた長浜ロータリークラブ、75周年節目の会長を仰せつかり身の引き締まる思いです。会員皆様のご協力とご支援を賜りながら精一杯勤めさせて頂きたいと思います。どうぞ宜しくお願ひします。



長浜ロータリークラブ発足の年に、私は未だこの世に生を受けておりませんでした。

この未熟な私が、ほんの少し人生を振り返ると、運に恵まれてきたなと思うのです。

特に、人との出逢いに恵まれて、幸せな人生を過ごしてきた事に感謝しています。

皆様のお世話になりロータリーライフを楽しんでいた父の自叙伝を読み返しても、やはりそこには多くの人の出逢いが人生を彩っていたと思うのです。

ロータリーの行事に出かけると、実際に多くの仲間と出逢います。そこで

お話をしていると、

その方が歩んで来られた、奥深い人生経験をお聞きする機会に巡り合うことがあります。

それは私の心の中に拡がり、学びながら穏やかで幸せな気持ちになるのです。

まさにロータリーの輪は宝物で、輝いて拡がり続けていくのだと思います。

単なる仲良しクラブだけでは無い、自身の人生に彩りを加えるチャンスがここにはあります。このロータリーの素晴らしい世界を一人でも多くの仲間と共有していきたい。

この幸せな時間を、より多くの仲間と共有しながら味わって過ごしたいと願っています。

私たちロータリアンは大人の集まりです。奉仕の姿はそれぞれに異なっても、社会から頂いた恵みに恩返しが出来る事は、自身の運を整える事につながると感じています。

節目となる75周年を迎え、頂いた幸せの恩返しがほんの少しでも出来る事を嬉しく思います。折角頂いた貴重な時間です。メンバーの皆様とこの周年を出来るだけ楽しみながら過ごしていければ、これ以上の幸せはありません。

まだまだ未熟な私ですが、ご支

援、ご協力をどうぞ宜しくお願ひします。

1. 会員の充実  
会員を増やしロータリーの魅力を拡げよう
2. 親睦の充実  
仲間とともに過ごす幸せを楽しもう。
3. 例会の充実  
出逢いの機会を増やし、豊かな人生をおくろう
4. 奉仕の充実  
社会に恩返しが出来る事に感謝しよう
5. 100周年に向けての構想  
未来に継続出来る仕組みをつくりよう

RI財団為替交換レート \$1=¥145に変更になりました

長浜ロータリークラブ  
ホームページ<https://nagahama-rc.org>

## 長浜ローターアクトクラブ例会情報

7月14日(月)

初例会・所信表明例会  
グラツィ工別館

7月28日(月)

今年度計画例会  
グラツィ工別館

## 2025-26年度 長浜ロータリークラブ 理事・役員

会 会 報 記 監 錄 查	副 副 幹 事	創 立 5 周年 記 念 事	ロ タ リ ー 閣 事	青 年 委 員 會 事	國 際 委 員 會 事	社 會 委 員 會 事	職 業 委 員 會 事	公 共 イ メ ジ 事	團 體 貢 獻 事	團 體 貢 獻 事	副 會 長 事	會 長 事 務 理 事	幹 事 事	幹 事 長	
S. A. A. 事	幹 事	5 周年 記 念 事	閣 事	委 員 會 事	國 際 委 員 會 事	社 會 委 員 會 事	職 業 委 員 會 事	公 共 イ メ ジ 事	團 體 貢 獻 事	團 體 貢 獻 事	副 會 長 事	會 長 事 務 理 事	幹 事 事	幹 事 長	
田 中 高 橋 壽 政 之	中 川 太 和 田 浩 邦	高 山 原 馬 良 典	堤 水 上 義 定	沼 田 敏 達 也	中 澤 昌 宏	中 島 猛 士	田 中 和 和 之	森 村 和 壽 彦	村 田 和 壽 彦	伊 藤 和 壽 彦	國 友 隆 房	川 北 克 彦	岸 本 一 郎	永 井 茂 雄	上 田 聰 彰 男
寿 郎	政 之	政 之	良 典	義 定	敏 彥	昌 宏	猛 士	和 和 之	和 壽 彦	和 壽 彦	國 友 隆 房	川 北 克 彦	岸 本 一 郎	永 井 茂 雄	上 田 聰 彰 男

## 隣接クラブプログラム

- 7月10日(木)／長浜北RC  
休会
- 7月10日(木)／彦根RC  
新年度理事挨拶
- 7月11日(金)／長浜東RC  
新年度の抱負

## 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか 3. 好意と友情を深めるか

2. みんなに公平か 4. みんなのためになるかどうか

### 第3414回例会 年度末最終例会

2024-2025年度最終例会が6月30日(月) 18:30から名誉会員の吉村様にもご出席いただき夜間例会で開催されました。岸本会長より一年間の感謝の気持ちを述べられた後、先日訪問された青森県の観光列車のことや、津軽藩と長浜の石田三成を通じた繋がりなどについてお話しされました。来年の大河ドラマに向けての取り組みも紹介され、一年間話してきた観光についての話題が、来年長浜に来られた方と皆さんのお話のタネになることを願い一年を締めくくりました。

中川幹事からは、最後の4回の例会で試行ではあったが食事時間を延長するという岸本会長の思いを実現できしたことへの感謝と、社会奉仕事業での兜をかぶった子どもたちの様子や

DVD撮影の思い出を披露されました。

最後に中村会長エレクトと事務局の片山さんから岸本会長、中川幹事に感謝の花束が手渡されました。



### 年度末懇親会

最終例会の後、この一年間の労をねぎらう懇親会が開催されました。岸本会長からの食事の時間延長を次年度以降も続けてもらいたいという親睦への熱い思いのこもった挨拶の後、年

間6回の代役を務められた藤田副会長の振り返りを交えた発声で乾杯し、メンバーそれぞれのこの一年間の思い出話に花を咲かせ、賑やかな時間を過ごしました。中締めでは中村会長エレクトから、岸本会長との思い出や感謝の気持ちと、中川幹事への幹事経験者だからわかる苦労への労いの言葉を述べられました。最後に恒例の「手に手つないで」で会場が一つになり、一年間を締めくくりました。



次回 7月14日

### 新年度の方針発表

担当：五大奉仕委員長

次々回 7月21日

### 休会

#### ◇出席報告

※( )内は名誉会員数

月日・回	内容	会員 総数	免除 会員	事前 出席	事後 出席	ホームクラブ 【出席扱い】	出席率
6/16 3412		58(1)	7(1)	5	1	40	85.19%
6/23 3413		58(1)	7(1)	6	0	41	87.04%
6/30 3414		58(1)	7(1)	4		42	85.19%

#### ◇ご協力に感謝します

(6月30日分)

ニコニコBOX	93,000円	累計	1,910,500円
ロータリー財団寄付	0.00ドル	累計	12755.7ドル
米山記念奨学会寄付	0円	累計	1,127,000円



・・・・童心にかえろう・・・・肩書をおとそう・・・・年令を忘れよう・・・